

参議院選挙区 政見放送(持ち込みディスク)に関する留意事項

日本放送協会

貴候補が、自ら制作した政見をNHKに提出する場合には、以下の点に十分注意し、確実に処理したうえで、提出してください。

- 1 公職選挙法では、候補者は、政見放送を行う際には、その責任を自覚し、他人や他の政党などの名誉を傷つけたり、善良な風俗を害したり、または、特定の商品の広告その他の営業に関する宣伝をするなど、いやしくも政見放送の品位を損なう言動をしてはならないと規定されています。法律に従って品位を保った政見を制作してください。
- 2 公職選挙法では、候補者が行う選挙区の政見放送では、候補者本人以外の選挙区選挙の候補者に触れた放送はできないことになっています。
同じ政党、選挙協力関係にある他の政党や無所属の選挙区選挙の候補者に対する応援などは、政見放送の中ではできない規定になっていますので、ご注意ください。
- 3 総務省が定める政見放送の実施規程では、候補者が自ら制作する政見放送の録音や録画にあたっては、著作権法に規定する著作権者人格権や著作権、それに、著作隣接権を侵害するものであってはならないと規定されています。映像だけでなく、楽曲などの音声についても同様です。規定に従って著作権などの処理は確実に行ってください。
例えば、NHKなどで放送された国会中継等の映像を使用になる際、私的に録画されたものを使用することはできません。NHKなどに複製等の申請を行ない、入手してください。
- 4 実施規程では、候補者が自ら制作する政見は、その政見を放送する放送局が定める技術基準を満たさなければならないと規定されています。
提出される政見は、NHKの定める技術基準を十分に参照して制作してください。また、政見は1種類につき2枚(本番と予備)提出してください。
- 5 政見のディスクには、選挙区名および候補者名を記入してください。
- 6 制作した政見は、公示日の午後5時までに、NHKに提出してください。政見の内容時間や映像・音声など技術チェックを行う必要がありますので、政見の提出にあたっては、候補者、または、その代理人と政見を制作したプロダクションの技術担当者の来局をお願いします。
- 7 政見放送中でも、必要があれば地震情報や気象警報等を画面右側に縦2行まででスーパーすることがありますので、制作にあたっては注意してください。